

ちきゅうがいつぱい

場所 シェアハウスの共有スペース

場面

- 1 タンブレリ
- 2 ホームにて
- 3 4次元ババア
- 4 歓迎会
- 5 デリバリー
- 6 トークバラエティ
- 7 スーパーにて
- 8 バー ドイヒー
- 9 離婚さん

人物（登場順）

- ハシヅメ……津田タカシゲ  
ゴトウ ……大間剛志  
ミハラ ……平吹敦史  
タザキ ……関藤隆治  
ヌママ ……村田与志行  
マルイ ……川崎桜  
テツコ ……笠井幽夏子  
イデ ……浅季愉女美

## 1 タンブレリ

早朝。

ボブ・マリー「ワン・ラヴ」が流れる。

ハシヅメ（スコットランドの民族衣装）、ゴトウが出てくる。

手に、タンバリン。

二人 ようこそ。（客席に一札）

ハシヅメ タンブレリというスポーツを知ってますか？ タンバリンを使って、バドミン  
トンのシャトルを打ち合います。

ゴトウ ご存じないかな。

ハシヅメ ルールはバドミントンと同じですが、サーブする際、タンバリンが胸の高さより  
上になってはいけません。つまり、アンダーサーブで。（ゴトウに）へい！

ゴトウ タンブレリ！

ハシヅメ、サーブする。

二人、シャトルを打ち合う。

ミハラ、タザキが出てくる。（夜勤明けの仕事帰り）

やってますね。

ミハラ

ハシヅメ おかえり。

ゴトウ お疲れさま。

ミハラ 昨日話した、タザキくんです。

タザキ はじめまして。

ハシヅメ ああ。

ゴトウ どうも。

ハシヅメ 住むところ探してんの？

タザキ はい。

ゴトウ いいよ、ここ。まず家賃。

ハシヅメ 激安。

タザキ はい。

ゴトウ この辺のシェアハウスが一番安い。

タザキ ですよ。

ミハラ 決めちゃえば。

タザキ そうするかな。

ミハラ うん。

タザキ じゃあ多分、お世話になります。

ハシヅメ お。

ゴトウ そう。じゃあ、よろしくってことで。

タザキもタンバリンを渡され、

タザキ え？

ハシヅメ へい！

ゴトウ タンブレリ！

四人でタンブレリ。

ヌマタが出てくる。

ヌマタ おはようございます。

四人 おはよう（とか、朝の挨拶）。

ヌマタ やってますね。

ハシヅメ うん。

ヌマタ 俺もやりました。午前4時。

ゴトウ え？

ハシヅメ 現れた？

ヌマタ いやいや。

ミハラ ヌマタさん。（紹介する）新しい人。タザキくん。

タザキ はじめまして。

ヌマタ ああ。どうも。

ミハラ 俺の職場仲間。

タザキ 自分も金なくて。ここ勧められて。

ヌマタ よろしく。

タザキ お願いします。

ゴトウ やったの？ 午前4時。

ヌマタ 4次元ババア。

ゴトウ 危険だよ。

ヌマタ トイレ行きます。

ヌマタ、トイレへ去る。

ハシヅメ （タザキに）いやね、まあありがちなんだけど、動画配信やってみようかって。

タザキ 動画？

ゴトウ 彼（ヌマタ）、「都市伝説に挑戦してみた」

ハシヅメ 俺、「マイナースポーツをやってみた」 いまその練習。

タザキ ああ。

ハシヅメ タンブレリ、スコットランド発祥。だからほら（この衣装）。

タザキ お似合いです。

ミハラ 先輩、時間大丈夫？ 着替えないと。

ハシヅメ ああ、そっか。（タザキに）じゃ、俺仕事に。

タザキ あ、はい。

ハシヅメ 引越してきたら、歓迎会やろう。

タザキ お願いします。

ハシヅメ、去る。

ミハラ 最近毎朝、あの格好でジョギングしてるって？

ゴトウ うん。（タザキに）え、職場仲間ってことは、夜勤なんだ。

タザキ はい。

ゴトウ 電話の仕事？

タザキ 一晩中、クレーム対応です。

ゴトウ 大変だ。

タザキ はい。

ミハラ 今日きつかったな。「訴えるわよ」っておばさんが。完全八つ当たりなんだけど。  
ゴトウ ああ。

タザキ 俺、おじさん。「今から家来て、土下座しろ」って。明け方ですよ。

ミハラ 女はどんな厚かましくなる。男はどんな横柄になる。

タザキ ダメだ、人間年取ったら。

ミハラ だね。

ゴトウ 人によるでしょ。

ミハラ みんなそうだよ。

ゴトウ たまってんね。

ミハラ 聞いてよ、ゴツちゃん。あいつら、言ったもん勝ちだと思ってる。被害者意識の固まり。主観しかない。

タザキ 被害者は俺たちですよ。大らかさがない時代のモンスターにイジメられてる。

ミハラ ホントだよ。

タザキ みんなどっかに消えちまえばいいよ。

ゴトウ やさぐれてんね。でも、時給はいいんでしょ？

ミハラ どうかな。

タザキ そうでもないですよ。

ミハラ なんかもっと健全で、やりがいのある仕事したいよね。

タザキ 誠実なね。

ゴトウ 誠実な仕事なんかどこにもないよ。誠実な呼吸や、誠実な小便がどこにもないよ  
うに。

ミハラ ハルキ？

ゴトウ 「羊をめぐる冒険」。

タザキ (ゴトウに) 先輩、お仕事は？

ミハラ 堅い仕事だよね。

タザキ へえ。

ゴトウ いや実は：

ミハラ え？

ゴトウ 辞めちゃって。

ミハラ え、いつ？

ゴトウ 先週。

ミハラ なんで？ がんばってたのに。

ゴトウ 職場行くと、絶対お腹痛くなっちゃって。もう限界。

ミハラ は？

ゴトウ 俺、痛さに弱いから。

タザキ 分かります。痛いって気力をゼロにする。

ゴトウ 辞めてスッキリした。いますごい元気。

ミハラ たしかに今日、いい顔してる。

ゴトウ そう？

ミハラ

うん。

ゴトウ

セコいことばっか言われてさ、視野が狭くなっちゃうんだよ。

タザキ

俺を社会にはめ込むなと。

ゴトウ

そう。

タザキ

カッコいいな。

ミハラ

でも、これからどうすんの？

ゴトウ

どうしよう。

ミハラ

ヤバいじゃん。

ゴトウ

ヤバいんだよ、でも、スッキリしてる。

タザキ

なんかいい仕事ないすかね？（ミハラに）俺らもさ、このままじゃね。

ミハラ

終わっちゃう。

ゴトウ

やりがいのあるいい仕事、なんかないかな？

タザキ

考えましょう。

ミハラ

うん。

転換。

## 2 ホームにて

駅のホームの音（電車が到着する音、アナウンス、発車ベルなど）。  
ハシヅメが電話機を持って出てきて、テーブルに置く。

タザキ、電話をかける。

電話のコール音。

女性の声

はい。

タザキ

オレオレ。ヒロシだけど。

女性の声

ヒロシ？

タザキ

うん。

女性の声

え？ 番号非通知なんだけど。

タザキ

そんなのどうでもいいんだよっ。

女性の声

え？

タザキ

ちよつと代わる。

ミハラ

JR 鉄道警察隊、ミハラと申します。

女性の声

え…

ミハラ

タザキヒロシさんの奥様でいらっしゃいますか？

女性の声

…

ミハラ

奥様ですか？

女性の声

はい。

ミハラ

ヒロシさん、先ほどホームの階段で、女子高生のスカートの中を盗撮しましてね。

タザキ

（マイクから離れた位置で）やってねえよ！

ゴトウ

（同じくマイクから離れて）嘘つけ！

ミハラ

（二人に）静かにつ。

女性の声

ええ!?

ミハラ

奥さん、落ち着いて聞いてください。ヒロシさんをわいせつ行為で現行犯逮捕いたしました。

女性の声

ええ!?

タザキ

弁護士呼んでくれよ。

女性の声

ちよつと待ってください。ヒロシが盗撮で捕まった？

ミハラ

本人は否認してるんですが、スマホに写真残ってるんです。

タザキ

手がすべった。

ゴトウ

あ？

タザキ

偶然撮れたの。

ゴトウ

隠し撮りだろ！

タザキ

ちがうよ！

ゴトウ

俺の大事な娘を！

ミハラ

被害者のお父さんが来てます。

女性の声

待って。そんな人じゃありませんっ。

ミハラ

はい？

女性の声

認めてないんですよ？ 間違いです。

タザキ 弁護士呼んでくれよ。  
ミハラ 写真残ってるんです。すぐに連行して留置場入ってもらおう。  
女性の声 そんな…。  
タザキ ヤだつ。  
女性の声 ヒロシー！  
タザキ チャコ。  
ミハラ まあ本来なら留置場なんですけど、どうしても弁護士呼んでほしいって聞かないんで、特別にお呼びました。  
女性の声 え…  
タザキ ありがとうございます。  
女性の声 ヒロシー！  
タザキ チャコ、愛してるよ。  
ミハラ いらつしやいました。代わります。  
奥さん、まずは冷静になりましょう。  
女性の声 弁護士さん？  
ハシヅメ 私もヒロシさんを信じたい。しかし不利な状況だと言わざるを得ません。  
女性の声 はい…  
奥さん、被害届を出されれば、裁判までしばらく留置場です。  
でも、  
写真残ってるんですよ。  
奥さん、なんとかありません？ ヒロシ、狭い所ダメなんです。  
示談しかありませんね。  
女性の声 示談？  
奥さん、我々弁護士は、示談の専門家です。お任せください。  
…お金で解決？  
奥さん、ご用意していただければ、うまく交渉します。  
女性の声 おいくら位？  
奥さん、二百万。  
女性の声 ええ!？  
奥さん、ヤだつ。  
奥さん、そんな大金払えません。  
奥さん、被害者側も感情的になってますんで。いいですか、奥さん。示談金の一部として、二十万ご用意ください。うまく交渉します。  
奥さん、二十万…  
奥さん、事務所の者が取りにうかがいます。あるいは、銀行で振り込んでいただいても。  
奥さん、振り込み？  
奥さん、はい。  
奥さん、もしかして…  
奥さん、…  
奥さん、振り込め詐欺？

ハシヅメ …勘弁してくださいよ。

ミハラ そろそろ時間切れだ。

タザキ ヤだつ。

ハシヅメ 急がないと。ヒロシさん連行されます。

ミハラ もう待てないぞ。

女性の声 でも、

ハシヅメ いいですか、奥さん。このままじゃ半月は外に出られません。そうなれば会社や周囲の方々に、このこと知られてしまいます。困るでしょ？

女性の声 でも、

ハシヅメ 二十万あれば、奥さんもヒロシさんも安心できる。被害者側も納得できる。

女性の声 ウイン・ウイン…

ハシヅメ そう。ウイン・ウイン。

女性の声 …用意してお待ちしています。

照明変化。

ジャニーズ手洗いソングが流れ、

(声を担当していた) 女性が出てくる。

女性 気を付けましょう。彼らはあなたを騙そうと、一生懸命がんばります。

全員 「STOP! 振り込め詐欺」をやってみた。

全員で手洗いダンス。

転換。

### 3 4次元ババア

ヌママが出てくる。  
壁を触る。

時報の音声。「午前4時44分ちようどをお知らせします」

ヌママ : 僕は今日も、4時44分44秒に、壁を4回ノックすると、4次元ババアが現れるという、都市伝説に挑戦します。ババアは僕を、4次元の世界に連れ去るそうです。(時計を見て) 42、43…(壁を4回ノック)

誰も現れない。

ヌママ 現れませんでした。

奥から物音。

ヌママ ?

「六本木心中」が聞こえる。

奥から、光。

女(サングラスと派手な布マスク、アン・ルイス風の服装)が現れる。

ヌママ !

女、なにか話している。

ヌママ ええ?

曲の音量下がり、

女 セーフシティ。ダイバーシティ。メルクマール。アカウンタビリティ。ブラックボックス。ナイトクラブ。(とかのカタカナ語)

ヌママ クールビズ?

女 ソフト面のレガシー。

ヌママ ハード面のレガシー。

二人 レガシー。

暗転。

#### 4 歓迎会

ゴトウ、ミハラ、タザキが、缶ビールなどを片手に談笑。  
スルメみたいな人の逆だ。

ミハラ 噛めば噛むほどまずくなる。

ゴトウ その上司？

タザキ はい。最初いい人かと思ってたけど。

ミハラ 本性、全然ヤな奴だ。

ゴトウ いる、そういう奴。

タザキ ターザンみたいな顔してさ。

ミハラ いばりくさってさ。

タザキ 言ってることよく分かんねえし。

ミハラ 宇宙人だ。

タザキ 粉々になって、散ればいいよ。

ミハラ ブラックホールに吸い込まれる。

ゴトウ いいね。出てこれないね。

ウイスキーを手に、ハシヅメ来る。

ハシヅメ 悪口は、諸刃の剣。

タザキ え？

ハシヅメ 憎しみは相手を切ると同時に、自分をも切っちゃうんだ。良くないよ。

ミハラ ハルキ？

ハシヅメ 「ねじまき鳥クロニクル」

タザキ 悪口じゃないですよ。事実在即した、的確な表現。

ミハラ 悪口とかそういうの、俺嫌い。

ゴトウ 俺も嫌い。

ハシヅメ ウンばっかり。

タザキ ウイスキー？

ハシヅメ スコッチ。シングルモルト。

ミハラ いいやつですか？

ハシヅメ 香りはピーティでスモーキー。味はオーキーでスパイシー。

ミハラ 余韻は？

ハシヅメ フルーティ。

タザキ 自分、好きです、ハイボール。

ハシヅメ ダメ。少しだけ水で割って飲むの。氷は無し。

タザキ え。

ハシヅメ 水はタップ・ウォーターね。ミネラル・ウォーターは野暮なんだ。

タザキ タップ・ウォーター？

ミハラ 水道水。

ハシヅメ スコットランドじゃ、皆そう。

ゴトウ なるほど。

タザキ へえ。

ゴトウ じゃあ、ハイボールの人。  
タザ・ミハ はい(挙手)。  
ハシヅメ ひどいつ。

マルイ(2場の女・大家)が来る。

マルイ タザキさん、こちら、領収書。

あ、はい。

マルイ すみませんね、今どきお家賃手渡しで。(領収書を渡す)

タザキ いえいえ。

ゴトウ (マルイに)ありがとうございました、動画の出演。

マルイ ああ。

ミハラ 好評みたいです。

マルイ そう。

ハシヅメ 電話の奥さんの声が、とくに好評。

マルイ 光栄です。(ゴトウに)動画の出演料、手渡しですか？

ゴトウ すいません、ノーギャラです。

マルイ 了解です。

ミハラ 一緒に軽くどうですか？

マルイ え？

ハシヅメ 今から、タザキさんの歓迎会をささやかに。

マルイ いいんですか？ お邪魔して。

ゴトウ どうぞどうぞ。

マルイ じゃ、後でちよつと。

ゴトウ はい。

マルイ、去る。

ミハラ いい人だよ、大家さん。

タザキ あ、そう。

ハシヅメ 独身だよね。

ゴトウ 未亡人ってウワサ。

タザキ そうなんですか？

ゴトウ (ハシヅメに)ですよね？

ハシヅメ え、バツイチでしょ？

ゴトウ え？

ミハラ なんだっけ？ 漫画で、未亡人の管理人がマドンナの、

ハシヅメ 「めぞん一刻」？

ミハラ そう。

ゴトウ ああ。俺の思春期だ。管理人、響子さん。

ミハラ 下宿人の男とデキちゃって。

タザキ 五代くん。

ゴトウ そうそう。

ハシヅメ 読んだな、昔。

ミハラ 懐かしい。  
タザキ ああ。どうですか？ 皆さん。昔と比べて今、性的な欲求ってのは。  
ゴトウ は？  
タザキ なんでそんな話になんの。  
ゴトウ どうですか？  
タザキ いや、そりゃ昔と比べたらね。  
ゴトウ 思春期ってヤバいすよね。  
ミハラ ヤバい。暴風雨のような性欲だった。  
タザキ 朝起きたらすぐ、台風一号やって来るみたいな。  
ハシヅメ たしかに大荒れだったな。  
ミハラ いまもう台風来ないよね。  
ゴトウ うん。そよ風だ。  
ハシヅメ そよ風だ。さみしいな。  
タザキ でもこう考えませんか？ 風はまだ、吹いてるぜ。  
カッコいい。  
ヌマタが（ウーバーイーツの）バッグを背負って、来る。  
ハシヅメ え、仕事？  
ヌマタ ちよつとやってきます。  
ゴトウ 歓迎会だよ。  
ヌマタ いま近くのエリアでブーストついて、倍率インセンティブ1.3。  
ミハラ は？  
ヌマタ プロモーションのクエストあって、回数インセンティブ5千円。  
ハシヅメ 何を言ってるんの？  
ゴトウ いま稼げるんだ？  
ヌマタ そう。  
ゴトウ 俺もやろつかない。  
ヌマタ （タザキに）わるい。今月、病院とか行って金なくてさ。  
タザキ え、どっか悪いんですか？  
ヌマタ 下アゴ。前にスパーで、知らない奴に突然ぶん殴られて。  
タザキ なんて？  
ヌマタ ティッシュをね、  
ミハラ 買いだめしてたの。  
ハシヅメ バカタレが。  
マルイ、来る。  
マルイ ヌマタさん。  
ヌマタ はい。  
マルイ お客さんいらしてる。（奥に）どうぞ。  
テツコ テツコ（3場の女）、来る。  
ヌマタ おう。  
テツコ あ、おじさんがいっぱい。

ヌマタ どうしたの？  
テツコ え？

ヌマタ あ、打ち合わせか。  
テツコ そうだよ。

ヌマタ ああ。次の動画。  
テツコ え、忘れてた？

ヌマタ いや、そっか。

マルイ (テツコに) あの、  
テツコ はい。

マルイもしかして、4次元ババアさん？

テツコ ああ。  
マルイ 観ましたよ。

テツコ どうも。

マルイ 打ち合わせ？ また都市伝説？

ヌマタ (マルイを紹介する) 大家さん。  
マルイ どうも。

ヌマタ (テツコを紹介する) 僕の従妹。

テツコ ヌマタテツコです。

マルイ マルイタマコです。次の動画はなにをやるの？

テツコ (ヌマタに) 言っ方がいい？

ヌマタ うん。

テツコ 妖怪くねくね。

マルイ 知ってる、それ。なんだっけ。田んぼとか川原とか、

テツコ そう。水辺に現れる。

ヌマタ 知ってんすか？

マルイ 知ってますよ。なんかこう、くねくねしてるんでしょ？

ヌマタ 待って。(スマホから音) 来たっ。

テツコ え、今から(仕事)やんの？

ゴトウ いいなあ。見して。(スマホをのぞく)

ヌマタ ラーメン屋。

ゴトウ ここ、知ってるう。

ヌマタ (テツコに) ごめん。ちょっと、待っててくれない？

テツコ は？

マルイ どのお店？ 注文なに？

ヌマタ、去る。続いてマルイ、ゴトウも去る。

テツコ (三人に) あ、従兄がいつも(お世話になってます)。

ハシヅメ こちらこそ。打ち合わせに？

テツコ はい。でもなんか、あんななんで、帰ろっかな。

ハシヅメ せっかく来たのに。

マルイ、戻ってきて、

マルイ 神ウマ担々麺だつて。  
テツコ ?  
マルイ 注文。  
テツコ ああ。カミウマ？  
ミハラ 神レベルでウマイ？  
マルイ そう。  
タザキ 出た。極上とか絶品とか。  
テツコ そういう名前、よく自分で付けますよね。  
マルイ ね。どうぞ、お待ちになって。  
テツコ いや、失礼しようかと。  
マルイ え、みんな悪い人じゃないですよ。(三人に) ね。  
ハシヅメ はい。  
ミハラ 内気でナイーブ。  
タザキ 人畜無害。  
テツコ まあ、今日じゃなくても大丈夫なんです。  
マルイ あ、この前の動画、一つ疑問点が。  
テツコ あら。なんででしょう？  
マルイ 4次元ババア、午前4時じゃなくて夕方4時じゃない？  
テツコ 夕方？  
マルイ 黄昏時。ほら、女子供が神隠しにあう時間。  
テツコ なるほど。昔話にありますね。  
マルイ 遠野物語。  
テツコ 詳しいなあ。  
マルイ フフ。  
テツコ 私いま、ちょっとハマってる話がありました、  
マルイ え？  
テツコ これ、昔話じゃなくて、わりと最先端の話です。  
マルイ お、なに？  
テツコ あんま大きい声じゃ言えないやつ。  
マルイ なになに？  
テツコ 神隠しとか神ウマとかの、神。その神の、正体について。  
マルイ 神の正体？  
テツコ 仮説ですよ。  
マルイ すごい。聞かせて。  
テツコ ネット見ながら説明したいな。  
マルイ ああ。(三人に) 部屋にパソコンある人。  
ハシヅメ はい。  
マルイ いいですよ？ お借りして。  
ハシヅメ え。  
マルイ テツコさん、移動移動。

マルイ、テツコ、去る。続いて三人も去る。  
転換。

## 5 デリバリー

ゴトウ、バッグを背負って登場。

ゴトウ 「デリバリー代行サービスをやってみた」 続いては、注文されたお客様に、商品をお届けする際の注意点です。(バッグから商品を出しながら) 今回、配達についてのメモに、玄関ドアの前に置く必要がありますので、その指示に従います。人と人との接触を避けましょう。食べ物なのに、廊下の床に直置きです。お母さんに怒られちゃう。(置く) お届けの合図で、インターホンを鳴らします。(鳴らす) 会う必要ありません。立ち去りましょう。ピンポンダッシュみたい。(去ろうと)

「待ちなさい！」と、インターホンから声。

ゴトウ ? (止まる)

「お入りください。開いてますから、どうぞ」と声。

ゴトウ

……

ゴトウ、商品を拾い、中へと入る。(照明変化)

イデ (空手着を着た女)、現れる。

イデ ご苦労さま。

ゴトウ ……あ、「神ウマ汁なし担々麺。しびれ2倍」です。

イデ ありがとうございます。あつ。

ゴトウ え?

イデ パクチーも倍にすればよかった。

ゴトウ ……お待たせしました。(渡そうと)

イデ チャタンヤラ・クーシヤンクー! (空手の「形」で威嚇)

ゴトウ (後退)

イデ (置くように指示)

ゴトウ あ、(置く)

イデ 部屋着でこれ(空手着)着てるんだけど、すごく動きやすい。

ゴトウ ……そうですか。

イデ 清水希容ちゃんって好きですか? 空手女子の。動画よく観てるんだけど、カッ

コいいよね。

ゴトウ ああ…次の配達ありますんで。ありがとうございますごさいました。

イデ (商品を見て) あんた、ベテランでしょ。

ゴトウ はい?

イデ 長いでしょ、その仕事。

ゴトウ いや、始めたばかりで。

イデ そうなの?

ゴトウ はい。

イデ 担々麺の盛り付け、全然崩れてない。すごいじゃない。

ゴトウ まあ、丁寧に運びました。

イデ 素晴らしい。

ゴトウ (照れる)

イデ お名前うかがっていいかしら。

ゴトウ …ゴトウです。

イデ 良かった、ゴトウさんみたいな人に運んでもらって。

ゴトウ (嬉) …僕の知り合いに、ベテランの人がいるんですけど、  
イデ うん。

ゴトウ 彼が言うには、この仕事、困ってる飲食店が助かる部分もある訳だから、きれいに運ばなきゃいけない。

イデ どういうこと？

ゴトウ きたなく運ぶのは、ナーコロに負けることだ。

イデ ナーコロ？

ゴトウ 逆さ読み。素人をトーシロとか、

イデ あ、そつくりをクリソツとか。

ゴトウ 負ける訳にはいかない、ナーコロに。

イデ …チーパク。

ゴトウ え？

イデ (商品を指し) 思ったよりチーパク少ない。やっぱり倍にすればよかった。次からそうしよう。ね、ゴトウさん。

ゴトウ 自分、チーパク、どちらかと言うと、

イデ 苦手？

ゴトウ はい。匂いがちよつと。

イデ 独特だもんね。香水みたい。

ゴトウ ていうか、カメムシです。

イデ は？

ゴトウ 知ってます？ パクチー、日本語で、カメムシソウって言うんです。くっさい草

ゴトウ ですよ。

イデ (ムツとする)

ゴトウ ……

イデ 口は災いのもとつ。

ゴトウ え。

イデ 用が済んだら、早く出たって！

ゴトウ 用が済んだら、早く出たって！

イデ イデ、去る。

ゴトウ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

イデ ……

休憩。

「徹子の部屋のテーマ」が流れる。

テツコ、マルイがいる。

テツコ 皆さまこんにちは。テツコでございます。今日のお客様は、世界ヒーリング連盟の、スピリチュアルカウンセラーに最近ご興味がおありという、作家のアース丸井さんです。よろしくお願いたします。

お久しぶりです。

あいかわらずおキレイで。

あなたも。

テツコ マルイさん、いかがお過ごしでした？ ステイ・ホームの、おうち時間。

マルイ ボディ・ヒーリングですね。

テツコ ヨガですか？

マルイ はい。

テツコ 私、筋トレやりました、動画観ながら。

マルイ ああ、「自宅でほっこり家トレ」みたいな。

テツコ はい。

マルイ 思ったんだけど、アスリートって、みんなすごく動画をやりたがるのね。

テツコ 熱いメッセージ送ったり。

マルイ なぜか歌を熱唱したり。

テツコ 手料理も作ってましたよね。

マルイ うちで奥さんが撮影してるやつね。

テツコ ちよつと茶々いれながら。

マルイ 仲良し風に。

テツコ なんてあんなの見せられなきやつっていう、まあ、いいんですけど。

マルイ あとやったのは、部屋の片付けとか。こんまりさんを参考に、

テツコ あれですか、「人生がときめく片付けの魔法」

マルイ そう。

テツコ 魔法って：

マルイ あとは大人しくゲームや読書。

テツコ マジメですね。

マルイ だって一億総ガマンでしょ？

テツコ そういう空気でした。

マルイ なんか面白かった本ってある？ 最近読んで。

テツコ 私ですか？

マルイ うん。

テツコ オックスフォード大学の、ニック・ボストロム教授っていう、偉い人がいるんですけど、

マルイ うん、偉そう。

テツコ マルイさん、ムーアの法則ってご存じですか？

マルイ ? ムーア？

テツコ それによると、コンピューターの性能は、毎年倍々ゲームで向上するんです。2倍、4倍、8倍。  
はあ。

マルイ 40年で、百万倍向上する。

マルイ え、難しい話？

テツコ いえいえ、簡単な、未来予想。

マルイ ああ、そういう本を読んだんだ。

テツコ はい。いまでもそうですけど、世の中でショックな出来事が起きた時に、国が対策を色々考えますよね。

マルイ うん、専門家に相談しながら。

テツコ でも何が一番いいかって、やってみないと分からない。

マルイ 専門家も色々いて、言ってることバラバラなんだよ。困っちゃう。

テツコ 何が一番いいかって、やってみないと分からない。

マルイ あら、(リフレインした...)

テツコ だから実際にやる前に、コンピューターで色々やってみたらいいんです。そうしたら、前もって分かるじゃないですか。

マルイ ...？

テツコ コンピューターの中に、地球を作っちゃいましょう。

マルイ 作っちゃう...

テツコ その地球で、色々シミュレーション。

マルイ ウソ。

テツコ 今は無理ですよ。でもほら、法則、

マルイ ムーア？

テツコ 40年で、

マルイ 百万倍。

テツコ どんどん進化する。

マルイ 都市建設ゲームのすごいやつみたいな感じで、

テツコ そう。未来にはきつと可能です、地球を一つ作るくらい。

マルイ 創造主...

テツコ 神になる...

「徹子の部屋のテーマ」が流れる。

テツコ お時間です。

マルイ え。

テツコ 今日はありがとうございました。

マルイ 早い。自分の話、全然してない。

テツコ また今度。

マルイ はあ。

テツコ でも安心しました。マルイさん、お元気そうで。

マルイ 元気ですよ。まあ色々ね、アルコールで手荒れして、困ったりとかしましたけど。

テツコ

私もそう。

マルイ

こまめに手洗いやってるうえに、

テツコ

消毒ですから、

マルイ

乾燥しちゃって、

テツコ

ガサガサです。

マルイ

ハンドクリーム。保湿しないと。

テツコ

はい。

拍手のSE。

転換。

## 7 スーパーにて

※登場人物はみんなマスク着用。

ミハラ（店員の格好）、スプレーボトルを手に、出てくる。  
ヌマタ、ティッシュペーパーとトイレトペーパーを抱え、ミハラの前を通り過ぎる。

ミハラ ありがとうございます。

イデ（空手着に、和風の布マスク）が来る。

ミハラ いらつしやいませ。

イデ 入場制限中？

ミハラ いえいえ。いま比較的すいてますんで。

イデ ああ。

ミハラ（イデの手に、アルコールを噴霧）

イデ 買い物三日に一回って言うから、そうしました。久しぶりの外出。部屋着で来ちゃった。

ミハラ お似合いです。

イデの後ろに、ハシヅメがソーシャル・ディスタンスで並ぶ。

イデ さっきテレビで良いこと言ってた。「抱きしめることはできないから、一人一人が今、手ではなく、心でつながろう」って。

ミハラ そうですね。一緒に乗り越えましょう。

イデ でもチャンネル変えたらさ、怖い顔のおじさんが「このままじゃ40万人死者が出る」とか言ってる。

ミハラ そうですね。どうなるんでしょう。

イデ なんなの、テレビ。

ミハラ はい。

ハシヅメ（咳払い）

イデ カップラーメンとか、すごく売れてるんでしょう？

ミハラ はい。

イデ ウマーメシ、まだあるかな？

ミハラ え？

イデ カップメシの。

ミハラ ああ、カレーメシ系、

イデ シビうま担々ウマーメシ。

ミハラ 担々スープにメシぶつこんだ、

イデ そう。

ミハラ ございますよ。

イデ 狂ったように毎日食べてんの。三日分買おう。

ミハラ 恐れ入ります。お一人様一点限りで。

イデ え。

ハシヅメ（わざとらしいため息）

イデ あ、



タザキ どうぞ。(おでこを向ける)  
ミハラ (体温計でおでこを叩く)  
タザキ いて。

ミハラ 叩くタイプなんです。  
タザキ なるほど。

ミハラ (測った熱を見て) 6度2分ですね。  
タザキ じゃあ続けます。怖くて無力さを感じるんです。  
ミハラ 店内の滞在時間、10分以内でお願いしています。  
タザキ 10分？

ミハラ 消毒してからお時間なんです、もう始まっています。

タザキ、急いで中へ。  
テツコが来る。

ミハラ あ、有名人。テツコさんだ。

テツコ (会釈)

ミハラ これ(肘)いいですか？

ミハラ、テツコと肘タッチ。

ミハラ ありがとうございます。

テツコ サルトルかな？

ミハラ え？

テツコ 無力さを自覚することから、実存主義は出発する。

ミハラ 今日は、テツガクテツコですね。(テツコの手に、アルコールを噴霧)

テツコ 興味ある？

ミハラ ニーチェとか。

テツコ ツアラトウストラ。

ミハラ 神は死んだ。

テツコ 神は無のために犠牲になった。能動的ニヒリズム。  
ミハラ なるほど。

マルイが来る。

ミハラ あ。

テツコ (後ろを見て) 小池さんかな…

テツコ、中へ。マルイ、前進。

ミハラ かわいいマスク。

マルイ (小池知事風の布マスクをしていて) 近所の方が、何枚か作ってくださいだったので。  
ミハラ ご近所の？

マルイ ワンちゃんの散歩中に仲良くなつて。

ミハラ へえ。(マルイの手に、アルコールを噴霧しよう)

マルイ あ、手、荒れちゃうから…

ミハラ じゃ、やってる振りで。

マルイ (やってる振りして) お酒類、けっこう売れてるんでしょう？ 家飲み流行つて。  
ミハラ はい。みんなうちで飲んだり食べたり。

マルイ 新しい生活様式：

ミハラ 「お酌は避けよう」

マルイ 「横並びに座ろう」

ミハラ 「料理に集中」

マルイ 親切的なアドバイス。

ミハラ そうですね。小さな親切、

マル・ミハ 大きなお世話。

ハシヅメ、戻ってきて、

ハシヅメ (ミハラに) 店員さん、ありがとうございます。売ってた、これ(シャツル)。

ミハラ え？

ハシヅメ ありがとうございます。助かった。

ミハラ ウソ。

マルイ だけどホントに今、お仕事大変でしょ。お疲れ様です。

ハシヅメ お疲れ様です。

ミハラ なんですか、急に。

マルイ (ハシヅメがアベノマスクをしているので) 小さいマスク。

ハシヅメ これダメだ。口、はみ出ちゃう。

マルイ あ、「会話は控えめに」 じゃあ。

マルイ、中へ。

ハシヅメ また、(アルコール) いい？

ミハラ はい。(ハシヅメの手に噴霧)

ハシヅメ (アルコールの量) 減っちゃったね。

ミハラ ああ、薄めて増やそっかな。

ハシヅメ シャトルがあれば、ステイ・ポジティブ。

ミハラ ステイ・ストロング。

ハシヅメ ロード・マップで次の段階、「ステイ・アラート」だって。

ミハラ アラート：

ハシヅメ 「警戒を怠らない」

ミハラ …もういいでしょ、横文字カタカナ語。

ハシヅメ ウンザリだね。じゃあ。

ミハラ ありがとうございます。

ハシヅメ、去る。ミハラ、中へ。

転換。

## 8 バー ドイヒー

イデが、「バー ドイヒー」と書かれた看板を立て掛けて、去る。  
(客として)ゴトウ、ヌマタがいる。

ゴトウ (手巻きタバコの葉を、ローラーで巻きながら) みんなマック好きなんだ。  
ヌマタ 配達一番多い。

ゴトウ カウンター、よく混んでるね。

ヌマタ ウーバーで密になってる。

ゴトウ うん。

ヌマタ マックって、うまい？

ゴトウ え？

ヌマタ クズ肉を、安いパンではさんでるだけじゃない？

ゴトウ いまのマックはうまいですよ。

ヌマタ 昔はね、

ゴトウ ミミズの肉、使ってた。

ヌマタ うん。タバコもうダメだよ。

ゴトウ 小さい店はいいんじゃないの？

ヌマタ そうなの？

イデが来る。

ゴトウ ママ、

イデ あ、原則屋内禁煙。

ゴトウ え。吸いたいです。

イデ じゃあ、トイレでこっそり。

ゴトウ え。便所で隠れて？

イデ 携帯灰皿で。

ヌマタ 外行って吸えば？

ゴトウ え。

イデ ダメ。この辺、路上禁煙地区。

ゴトウ ウソ。

ヌマタ ああ。

イデ タクシー拾ってき、

ゴトウ タクシー？

イデ 一服できそうなどこ、行ってらっしゃい。

ゴトウ バカな。ドイヒーだっ。

イデ タザキが来る。

タザキ どうも。

イデ いらっしゃい。

タザキ 雨降ってきました。

ヌマタ ウソ。

タザキ (スマホを見ながら) 晴れて予報でしたよね。

ゴトウ うん。(降水確率) 10パーとかのはず。



ヌマタ 昔はよかった…  
ゴトウ なんていうか、子供の頃、将来もつといい世の中になると思ってた。  
ヌマタ 世界はいま、ドイヒーの嵐だね。  
タザキ どうしていいか分かんないすよ。  
ゴトウ てんでこ舞いだ。  
ヌマタ きりきり舞い。  
タザキ 舞いながら、俺たちは死んでいく。  
ゴト・ヌマ うん。  
イデ もっと楽しい話したら。下ネタとグチじゃない。  
ヌマタ それしか俺たちないんだもん。  
ゴトウ なんか最近、いいことあった？  
イデ え、私？  
ゴトウ うん。  
イデ まあ、ちよつとね…  
ゴトウ え、なに？  
イデ いや、ヌマタさん言ってた、  
ヌマタ え？  
イデ 4時44分44秒、壁を4回ノックする。  
ヌマタ 4次元ババア。  
イデ やって見たの。現れちゃって。  
ヌマタ え？  
イデ でも男の人だった。  
ヌマタ ちよつと待って。  
ゴトウ どういうこと？  
イデ 4次元ババアやってみたら、男が現れた。  
タザキ 4次元ジジイ？  
イデ いや、ジジイじゃない。もっと若い。  
ヌマタ それで？  
イデ すっかり仲良くなっちゃって。なんていうか、深い関係に…  
三人 ……  
イデ いけないって思ったんだけど…  
三人 ママ…

転換。

## 9 離婚さん

「離婚さんいらっしやい！」と声。

ハシヅメ、マルイが出てくる。

ハシヅメ 元気ですか。

マルイ こんにちは。

ハシヅメ さあ今週も、離婚ホヤホヤの元カップルを、お迎えしましょう。

マルイ はい。

ハシヅメ 出会いの数ほど、

マルイ 別れがある。

ハシヅメ 離婚さん、

ハシ・マル いらっしやい。

拍手のS E。

ミハラとテツコが笑顔で登場。

ハシヅメ にこやかですね。

マルイ 顔で笑って、

ハシヅメ 心で泣いて。

マルイ お名前とお年からどうぞ。

ミハラ ミハラケンジ。40歳。

テツコ 又マタテツコ。30歳です。

ミハラ 泣いてませんよ。

ハシヅメ え？

ミハラ 心から笑ってます。

テツコ 私もです。

ミハラ 別れてスッキリ。

テツコ 幸せです。

ミハラ 晴れ晴れしてます。

マルイ 後悔なし？

ミハ・テツ はい。

マルイ へえ。

ハシヅメ お二方もあれですか、最近のいわゆる、ナーコロ離婚というか。

テツコ まあ。

マルイ ステイ・ホーム中に、ケンカしちゃった？

ミハラ 既存の人間関係が、ああいった特定のストレスによってどう変化するか。

ハシヅメ ああ。

ミハラ 結果、関係性を見直しました。

マルイ やり直すおつもりは？

テツコ ありません。

ミハラ 僕たち二人の人生の歯車、

マルイ え？

ミハラ それぞれ違う音をたてて、前に進んだんです。

マルイ …よく分かんないけど、  
ハシヅメ グー。  
マルイ (テツコに) 素敵な元ご主人じゃない。  
テツコ こういう物の言い方とか、ホント嫌い。  
ミハラ あ？  
テツコ あ？  
ミハラ 悪かったな。  
テツコ うるさいわ。  
ミハラ 死ね。  
テツコ お前が死ね。  
ハシヅメ …やっぱりちゃんと憎み合ってたんだ。  
ハシ・マル オヨヨ。  
ハシヅメ 定番の質問いきましよう。「会いは別れの始め」です。  
マルイ もう別れちゃったけど、お二人はどうやって出会ったの？  
ミハラ ああ…  
テツコ けっこう特殊です。  
ミハラ 信じてもらえるか…  
ハシヅメ 元ご主人、  
ミハラ はい。  
ハシヅメ いまの世の中、想定外だらけです。なんでも信じましよう。  
テツコ 4次元ババア、知ってます？  
ハシ・マル はい。  
テツコ それやったら、この人が現れたんです。  
ハシヅメ え？  
マルイ ババアじゃなくて？  
テツコ 4次元アニー。  
ハシヅメ それは特殊だ。  
マルイ (ミハラに) 4次元の世界の方？  
ミハラ ……  
ハシ・マル ……  
ミハラ 地球はたくさんあるんです。「ちきゅうがいっぱい」  
ハシヅメ (マルイに) タイトルだ。  
マルイ ね。  
テツコ あんた説明下手だから、私がする。  
ミハラ あ？  
テツコ 22世紀の話ですけど、パソコンで地球が作れるんです。  
ハシヅメ ウソ。  
マルイ なんか、聞いたことある。それでシミュレーションするんだよね。  
テツコ はい。架空の地球が数多く生まれる。  
マルイ うん。

ハシヅメ 質問。

テツコ はい。

ハシヅメ その架空の地球に住んでる人は、自分たちが架空だって、

テツコ もちろん気付いてません。

ミハラ 気付いたらシミュレーションにならない。

ハシヅメ ああ。

マルイ 未来のパソコンは進化してんのよ。

ハシヅメ すごいな。

テツコ ホントの地球は一つしかない。だけど、架空の、

ハシ・マル ちきゅうがいっぱい。

テツコ ということは、数の上では、架空の人間の方が圧倒的に多い。

ハシヅメ じゃあ、(自分を指し) 架空？

テツコ はい。データです。

マルイ (自分を指し) データ？

テツコ そう。私もデータ。あなたもデータ。

ハシヅメ 我々みんなデータなんだ…

ミハラ 僕はコンピューターのバグみたいな感じで、別の地球から、この地球にやって来たんです。

ハシヅメ バグ。

マルイ へえ。

テツコ そして私と出会い、

ミハラ 別れました。

ハシヅメ おお…

マルイ そうなんだ。

ハシヅメ いや、なかなか…

マルイ 壮大な、

ハシヅメ うん。なんていうか、夢がある。

マルイ まだ夢って残ってたのね。

ハシヅメ いい話、ありがとうございました。(礼)

ミハ・テツ

(礼) それでは、前向きにお別れするお二人の、今後の豊富、お聞かせください。

ミハラ 実はもう、新しいパートナーができて、

ハシヅメ え？

ミハラ スタジオに来てるんで、呼んじやっていいですか？

マルイ え、(テツコに) 元奥さん、大丈夫？

テツコ はい。全然。

ハシ・マル いらっしやい。

拍手のSE。

イデが登場。

イデ (テツコに一礼)

テツコ (一礼し、肘を向ける)  
テツコとイデ、肘タッチ。  
マルイ あら。  
ハシヅメ 面識あるんだ。  
テツコ いえ、離婚前の時期に、電話で一度。  
イデ お会いするのは初めてです。  
テツコ (イデに) すいません。その節は。  
イデ いえ。  
テツコ ついカッとなって、キツイこと言っちゃって。  
イデ いえいえ。  
マルイ え、修羅場った？  
テツコ ええ。ちよつと。  
イデ 「嘘つくな裁判するからな」とか、おっしゃって。  
テツコ お恥ずかしい。  
ハシヅメ もう、落ち着いたんだよね？  
テツコ はい。(イデに) この人の正体、バグですから、突然消えるかもしれませんが、分かってます。  
イデ よろしくお願いします。  
テツコ ありがとうございます。  
ハシヅメ では、グッバイ・タイム。  
アン・ルイス「グッド・マイ・ラブ」が流れる。  
マルイ (テツコに) お別れの一言を。  
テツコ (イデに) お幸せに。  
イデ はい。  
テツコ (ミハラに) ケンジも。  
ミハラ ありがとう。  
マルイ (テツコに) あなたも、新たな出発ね。  
テツコ はい。  
ハシヅメ テツコ、去る。拍手のS.E。  
イデ ……そうか。バグだから、  
ミハラ はい。またいつ、違う別の地球に飛ばされて、この地球からいなくなるか。(ミハラに) ね。  
ミハラ うん。僕の宿命ですね。  
イデ そうならないよう、いろいろ対策考えてるんですけど。  
ミハラ 宿命に抗います。抗って、切り開いていくのが大事というか、  
イデ 本当の宿命。  
ミハラ そうだね。  
イデ うん。  
マルイ ……よく分かんないけど、  
ハシヅメ カッコいい。

マルイ 素敵。

イデ 実はもう、結婚の約束を、

ハシヅメ え、

マルイ そうなんだ。

イデ はい。

ハシヅメ おめでとうございます。

イデ ありがとうございます。

空間が歪むような、不穏な音。

ミハラ あっ…

イデ え？

ミハラ ……

イデ ……（上に向かって、空手の「形」で威嚇し）隠れて！

ミハラ、隠れるために、去る。

ハシヅメ なに？

マルイ どうしたの？

イデ バグリそうな予感が…

ハシヅメ ウソ。

マルイ 大丈夫？

イデ 大丈夫です。こういう場合、彼を隠して、私がチャタンヤラ・クーシヤンクーや

つたら、なんか大体おさまるみたい。

ハシヅメ ……おさまった？

イデ たぶん。

マルイ よかった。

ハシヅメ 大変だね。

イデ 慣れてるんで。

マルイ なるほど。あなたが彼を、守るわけね。

イデ 大切な人なんで。

ハシヅメ 婚約者だもんね。

イデ （照れる）すいません、「離婚さんいらっしやい」なのに、婚約の話。

ハシヅメ いやいや。

マルイ じゃあ、結婚して離婚しちゃったら、またいらっしやい。

イデ はい。

ハシヅメ （マルイに）いや、今週は、なかなか意外な展開だったね。

マルイ ね。

ハシヅメ そろそろ、お時間でしょうか。

マルイ はい。ではエンディングの決め台詞、あなた（イデ）にお願いしましょう。

イデ え。

ハシヅメ いいね。

マルイ では、

ハシヅメ はい。出会いの数ほど、

マルイ  
ハシヅメ  
マルイ  
イデ  
三人

別れがある。  
地球の数ほど、  
夢がある。  
ちきゆうが！  
いっぱい！  
暗転。